

# タイムスケジュール

10:00

第1部

## 2つの講座から選べる!

第1部は、以下の2講座から選べます。

A

### 資金調達の新しい流れ

場所：大会議室

B

### 助成金申請書の書き方講座

場所：中会議室

12:00

お昼休憩 60分  
(会場内は飲食可)

13:00

第2部

## 助成金制度説明

場所：大会議室

●事例発表 助成財団 × 採択団体  
過去の採択事例を2つの視点でご発表いただきます。

\* 助成財団：採択の決め手はココ!

\* 採択団体：活用事例や経験談!

### 【事例発表】

NPO法人 ezorock  
代表理事 草野竹史さん

採択内容は「薪割り体験で持続的な森林保護・保全環境プログラムを提供」。北海道という課題先進地で、将来を過す若者とともに課題解決にむけて取り組んでいます。

### ●助成制度紹介

各助成制度の特徴・審査基準など、応募要項やWEBではわからないポイントを助成団体担当者がお伝えします。

14:55

休憩 5分

15:00

第3部

## 個別相談会

助成財団のブースをまわり、直接何団体でも、担当者に個別相談が出来ます。

16:00

A

### 資金調達の新しい流れ

jfra 日本ファンドレイジング協会  
Japan Fundraising Association

#### 共感が志金に変わる ファン度レイジング

持続的活動の大事な要素である安定的資金をどう獲得し続けるか。寄付を始めとする共感マネジメントの重要性とその方法をお話しいただきます。

＜講師＞牧 伸介さん  
(日本ファンドレイジング協会北海道チャプター共同代表、認定ファンドレイザー)

dp  
認定NPO法人 D×P

#### ファンドレイジング 成功と失敗の実践例

どのようなファンドレイジングの戦略を立て実践したのか、どんな試行錯誤があったかをお話しできます。また、SNS上での施策や「寄付を集める人を増やす」という新しい動きも聞けます。

＜講師＞今井 紀明さん  
(認定NPO法人D×P(ディーピー) 理事長)

FAAVO 北海道

#### クラウドファンディングを やってみよう

クラウドファンディングとは何かという基本を中心に、実際のクラウドファンディングの使い方や使用例、クラウドファンディングの良さをお話しさせていただきます。

＜講師＞泉川 浩さん  
(FAAVO北海道エリアオーナー)

### 一般財団法人 セブン-イレブン記念財団

#### ●2020年度環境市民活動助成

【概要】お客様から寄せられた募金で市民団体による環境活動を支援。  
対象の活動分野は A) 自然環境の保護・保全 B) 野生動物種の保護・保全 C) 総合環境学習 D) 暮らしの中のエコ活動 E) 緑化植花活動 F) 清掃活動の6つ。  
助成の種類は、①緑化植花助成、②清掃助成、③活動助成、④NPO自立強化助成の4つ。

【対象】任意団体・NPO法人・一般社団法人  
【金額】上限20万円～400万円  
いずれも前払い。  
※対象、金額は助成の種類によって異なる。  
【募集時期】①・② 2019年10月1日～10月21日  
③・④ 2019年10月25日～11月15日

LUSH FRESH HANDMADE COSMETICS

#### ●LUSHチャリティバンク

【概要】①自然環境の保護活動、②動物の権利擁護活動、③人権擁護・人道支援・復興支援活動。  
【対象】社会課題を根本から解決するような活動をしている小さな草の根団体。  
【金額】10万円～200万円  
【募集時期】応募締め切り日(偶数月末日 年6回) 2月末、4月末、6月末、8月末、10月末、12月末

TOYOTA

#### ●トヨタ環境活動助成プログラム

【概要】「生物多様性」「気候変動」等に関する海外、国内、国内小規模プロジェクトに助成。2年以内。  
【対象】NPO等の民間非営利団体(学校は対象外)・グループ  
【金額】上限100万円～700万円 前払い  
【募集時期】2019年4月5日～6月6日

認定NPO法人  
北海道NPOファンド

#### ●越智基金・市民活動支援基金助成

【概要】北海道内で活動するNPO等市民活動団体の事業資金調達をサポートする。  
【対象】道内で活動しているNPO法人・任意団体等(一般社団法人・一般財団法人は「非営利型」のみ可)  
【金額】1～10万円の範囲  
【募集時期】7月中旬～8月  
その他、まちのプロジェクト基金や北海道いぶり基金も紹介予定

### 公益財団法人北海道環境財団

北海道e-水プロジェクト

【概要】北海道の豊かな水資源と美しい自然を一体として守り、次世代へと引き継いでいくため、道内の水辺での環境保全活動に取り組む団体などを支援。  
【対象】非営利の団体、または活動流域を同じくする2つ以上の団体から構成される流域ネットワーク  
【金額】1事業あたり200万円上限と10万円上限の2コース  
【募集時期】2月～3月

独立行政法人  
環境再生保全機構

#### ●地球環境基金

【概要】環境保全に取り組む市民団体を支援。若手リーダー育成への支援や人件費補助が嬉しい。  
【対象】環境保全活動を行う民間の団体(法人格不問/公益法人含む)。  
【金額】50万円～1200万円(1年間) 精算払い  
【募集時期】11月～12月

一般財団法人 前田一歩園財団

#### ●自然環境保全活動助成金

【概要】自然環境の保全とその適正な利用に関する活動に必要経費を助成し、自然環境に関する諸活動を積極的に推進していく。  
【対象】北海道内で自然環境の保全とその適正な利用のための活動を自主的・継続的に取り組んでいるか、これから取り組もうとする者(個人・団体)  
【金額】100万円以下(1件あたりの上限)  
【募集時期】令和2年1月14日(火)～3月13日(金)

B

### 初めての助成金申請書の書き方講座

一般財団法人  
セブン-イレブン記念財団

初めて助成申請する方や、何度もチャレンジしているけれどもなかなか結果が出ない方、団体の申請相談を担当する中間支援のスタッフにもおススメ!この講座をうけて、実際に助成金を採択された団体も!申請前に知っておきたい「助成金」に託された想い、申請のポイント、採択後も続く助成財団とのコミュニケーションなど普段聞くことのできない本音の話を聞くチャンス!

＜講師＞小野 弘人さん  
(一般財団法人 セブン-イレブン記念財団 地域活動支援事業マネージャー)

公益財団法人  
河川財団

#### ●河川基金

【概要】川や水辺をよりよいものにしていく様々な活動を支援。  
【対象】研究者、研究機関、公益法人、NPO法人、任意団体、河川協力団体、小・中・高校、特別支援学校、幼稚園等。  
【金額】10万円～500万円  
※対象、金額は部門により異なる  
【募集時期】10月1日～11月30日

公益財団法人  
北海道新聞野生生物基金

#### ●北海道新聞野生生物基金助成

【概要】かけがえのない北海道の自然という財産を次の世代へ引き継ぐ。  
【対象】北海道の自然と野生生物の保全活動を行っている団体、個人で、将来的に発展性のある活動。  
【金額】100万円以内・子供の自然体験活動等が主体の事業は20万円以内  
【募集時期】2月中旬～3月末



※各助成制度情報は、2019年8月時点のものですが、最新の情報等については、各制度のホームページでご確認ください。

